



あかまつ



明るいあいさつ
笑顔あふれる
加須西中！

加須市立加須西中学校
学校だより 7・8月号
令和8年7月1日
生徒数 280名

＜学校教育目標＞ ○本気で学ぶ生徒 ○友達を尊重し仲良くする生徒 ○自ら心身を鍛える生徒

＜目指す学校像＞ 「夢や希望を育み信頼される学校」

西中生よ、親や先生を超えていけ！

校長 青木 久永

夏至が過ぎ、ニイニゼミが鳴き始めると、いよいよ夏本番です。朝の忙しい中、笑顔で生徒を送り出してくださる保護者の皆様、生徒の登校を温かく見守ってくださる家族・地域の皆様、いつも本当にありがとうございます。

6月25日は「加須市うどんの日」。不動ヶ岡不動尊總願寺には、1711(正徳元)年頃、加須名物の「饅飩(うどん)粉」を贈られた館林城主からのお礼状が残されていて、6月25日の日付が記されていたことに由来します。

加須のうどんの食文化は、江戸時代から300年以上の伝統があり、昔から郷土料理として、うどんが食べられてきました。県内には盛りうどんを冷たいつゆで食べる「加須うどん」、太めでコシがしっかりした「武蔵野うどん」、秩父の冬の定番「おつきこみ」、渋沢栄一が愛した「煮ぼうとう」、荒川の川幅日本一にちなんだ「川幅うどん」など、特色あるうどんが数多くあります。まさに「うどん共和国埼玉」です。市立の幼稚園、小中学校の給食では、加須産の小麦を含む地粉うどんが毎年提供されています。生徒たちも、うどんが大好きです。

ところで、加須出身で埼玉のうどんを愛する YouTuber をご存じですか。「埼玉といえば、うどんーん」でおなじみ、武正 倫(34)君です。「埼玉うどん子TV」のチャンネル登録者は7万人を突破。加須市観光大使、テレビ、新聞などメディアに出演し、県内250店以上を紹介しています。「広報かぞ」でも、市内うどん店の魅力を伝えています。

動画は、駅から公共交通を利用してうどん店に向かうスタイル。道中の風景を入れることで、視聴者も親しみを感じ、街中でもよく声を掛けられます。店主とのやりとりなど、食レポも秀逸で、まるで自分が相席にいるかのようです。

実を言うと、倫君は教え子です。素直で礼儀正しく、社会科が大好きな中学生でした。30年以上教職に携わっていますが、YouTuberは倫君だけです。教師として、生徒の成長に一時期でも関わったこと、教え子が大人になってからも交流が続いていることは、教師冥利に尽きます。最近では、厳選した26店舗を紹介した書籍を発行しました。教え子が社会で活躍する姿を目にするのは、とても励みになります。まさに、「後生畏るべし」です。

渋沢栄一が人生の指針とした『論語』に、「子曰わく、後生(こうせい)畏(おそ)るべし。焉(い)ずくんぞ来者(らいしや)の今に如(し)かざるを知らんや。」という一節があります。分かりやすく言い換えると、「後から生まれてくる者は、これからどれほどの力量を示すかはわかり知れないから、おそれなければならぬ。」という意味です。

ちなみに、「後生畏るべし」の「後生」の反対語は、何でしょうか？ 答えは「先生」。先に生まれると書いて「先生」。

教員になってから知った「後生畏るべし」は、私の教育信条になりました。世の中には、幼い頃から類い希なる才能を発揮する天才の少年・少女がいます。しかしながら、大人になっても活躍し続ける例は多くありません。大人が甘やかashi、子が勘違いするからだとも言われます。結果的に、子は親や先生の壁を超えられません。どの子にも無限の可能性が 있습니다。親や先生は、子の可能性(原石)を磨いてやらなければ、子は生涯、石ころのままです。

7月17日は終業式。1年生は中学校生活にも慣れ、初めての期末テストもよく頑張りました。2年生は部活動の中心になりました。高校受験を控えた3年生は、いよいよ勝負の夏です。四当五落(4時間しか寝ない人は合格、5時間以上寝ている人は不合格)は昔の話。現在では否定されています。ある講演会で学びましたが、「睡眠6時間は、酒気帯び認知レベル」だそうです。親世代がやっていた徹夜や一夜漬けなど論外です。効果が確実な教育方法でエビデンスのあるもの、それは「よく寝ること」です。学習したことが、睡眠中に整理されます。夏休み中は「早寝、早起き、朝ごはん」、規則正しい生活で、睡眠を十分に確保させることが、子供の学力を伸ばすコツです。

また、SNSで生徒が被害者(又は闇バイトの加害者)になる事件も懸念されます。中学生になると自立心が高まり、小学生の頃のように、学校や友達の話をしなくなります。親の言うことを聞かなくなったり、時には反抗したりします。児童虐待のリスクも高まります。家庭は、子供が安心して過ごせる「居場所」であってほしいと願っています。

先日、日本道路交通情報センターのテレビやラジオの番組に、教え子のA君(倫君の2学年先輩)が出演していました。A君は、まるで機械のように、正確に淡々と関東地方の道路情報を伝えています。その流暢な口調は、さすがプロフェッショナル。放送原稿を読み終え、最後に「日本道路交通情報センターのA木でした～」と、語尾を伸ばし気味にするのは、彼なりの流儀か。中学生の頃から、地理や観光に興味があったA君。立派に夢を叶えました。

後生畏るべし。自分の「夢や希望」に向かって、西中生よ、親や先生を超えていけ！ 次回の「あかまつ」は9月号です。1学期もPTA活動をはじめ、保護者の皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

夏の地区大会

多くの3年生にとっては部活動最後の大会となる北埼玉地区大会が実施されました。参加した皆さんはそれぞれ全力を尽くし、最後まで諦めずに臨んでいました。

上位の成績を収めたのは、次の部活動等です。

- ・女子ソフトテニス 個人 第2位 山野・須永組
団体 第3位
- ・卓球男子 個人ダブルス 第2位 清水・尾沢組
第3位 小柳・稲村組
第4位 島野・若山組
団体 第2位
- ・野球 第2位
- ・剣道男子 個人 第3位 松本 宗志郎
団体 第2位
- ・柔道女子 個人 階級別1位 赤坂 美音
- ・柔道男子 個人 階級別1位 桑原 快
- ・水泳女子 200mバタフライ 第2位 吉澤 穂佳
100mバタフライ 第1位 吉澤 穂佳
100m平泳ぎ 第1位 松村 楓
総合 第3位 吉澤 穂佳・松村 楓
- ・陸上競技 2年男子100m 第1位 得能 蓮斗
" 第2位 石井 優将
3年女子100m 第3位 高橋 杏
女子走り高跳び 第2位 立花 帆乃佳
男子走り高跳び 第2位 松村 倫太郎
男子4×100mR 第2位
得能 蓮斗・石井 優将
松村 倫太郎・石川 棕土

第1回学校保健委員会

6月18日(木)に、第1回学校保健委員会を実施しました。松村学校医様、利根川学校薬剤師様をはじめ、PTA役員や教職員が参加し、体育委員会や給食委員会等の活動報告や、松村学校歯科医様から歯周病のメカニズムと予防についての講演をいただきました。



総合水害広域避難訓練

6月21日(日)に、加須市一斉の総合水害避難訓練を実施しました。加須西中は水害時避難場所となるため、自治協力団体の皆様・市職員と連携して、テントや段ボールバットの設置等、避難所運営の訓練を行いました。

7月の行事予定

日	曜	行事予定	備考
1	水	3年生振替休業日(修学旅行)	B日課
2	木	ふれあいデー(教職員17時退勤) 5時間授業	部活動なし
3	金	修学旅行1日目	
4	土	修学旅行2日目	
5	日	修学旅行3日目	
6	月	3年生振替休業日(修学旅行)	部活動なし
7	火	学期末短縮授業(45分×5時間) 7/15(水)まで	
8	水	専門委員会	B日課
9	木		
10	金	生徒朝会(給食委員会)	
11	土	第1回資源回収	
12	日		
13	月		部活動なし
14	火	登校指導	
15	水		B日課
16	木	学年集会 大掃除 給食終了	
17	金	終業式	
18	土	陸上競技 県大会	
19	日	陸上競技 県大会	
20	月	海の日	
21	火	夏季休業日 8/28(金)まで 三者面談(3年) 7/30(木)まで	
22	水	ソフトテニス・剣道団体 県大会	
23	木	ボランティアリーダー研修 卓球・剣道個人 県大会	
24	金	水泳 県大会	
25	土		
26	日		
27	月	卓球団体 県大会	
28	火		
29	水		
30	木	イングリッシュサマーキャンプ	
31	金	イングリッシュサマーキャンプ	

8月31日(月) 2学期始業式(部活動なし)

8:15 朝の会

8:40 始業式

9:25 清掃

9:40 学級活動(帰りの会)

10:25 専門委員会 11:25 完全下校

